

令和4年1月31日

令和3年度

第9号

学校だより 2月

自分大好き みんな大好き ひとみ かがやく 西が岡の子

横浜市立西が岡小学校 泉区西が岡 3-12-11 Tel.814-3603
<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishigaoka>

子どもが幸せな学校に

学校長 佐藤 裕二

新型コロナウイルス感染症が再拡大し、神奈川県でもまん延防止等重点措置が出されました。現在猛威をふるっているオミクロン株はこれまでのものに比べて感染力が強く、子どもへの感染が増えているとの報告もあります。学校といたしましては引き続き横浜市のガイドラインに沿って感染防止に努めるとともに、感染状況に応じた教育活動を実施してまいりたいと思います。各ご家庭でも、あらためて基本的な感染予防について確認をしていただければ幸いです。よろしくお願いたします。

さて、先日リモートで行われた研修会で、慶応義塾大学大学院教授の前野隆司氏の講演（演題「幸せな学校の作り方」）を聴く機会がありました。子どもが幸せになってほしいというのはすべての親の願いだと思いますが、私たち学校職員も同じ願いをもって日々過ごしています。そういう意味でも、たいへん興味深い内容でしたので、その一部を紹介させていただきます。

前野氏は、アンケート調査をもとに幸せに影響する要素を分析した結果、心的な要因として「**幸せの4つの因子**」を見出しました。一つ目は「自己実現と成長」の因子（「**やってみよう**」因子）であり、自己実現を目指して主体的に行動することでわくわくすること。二つ目は「つながりと感謝」の因子（「**ありがとう**」因子）であり、人とのつながりを実感すること。三つ目は「前向きと楽観」の因子（「**なんとかなる**」因子）であり、失敗を恐れず前向きにチャレンジすること。そして四つ目は「独立とマイペース」の因子（「**ありのままに**」因子）であり、自分らしくすることだそうです。この四つの因子を意識することで、幸せにつながっていくということです。

このようにみても、本校の学校教育目標スローガン「自分大好き みんな大好き ひとみかがやく西が岡の子」と大きく重なっていることに気がきます。自分を肯定的にとらえて自分らしくあろうとする子、人に感謝の気持ちをもってよいつながりをもとうとする子、さらには「～したい」とひとみをかがやかせてわくわくしながらチャレンジしている子、そんな「西が岡の子」を育てていくことで、今も、そしてこれからも幸せを感じて生きていける子どもたちになってほしいと願っています。

